

プログラムシート

会社名	財務省関東財務局
プログラム名	金融経済教育
対象生徒	中学校、高等学校等（いずれも学年問わず） ※保護者や教職員を対象とすることも可能です。
プログラムの 所要時間 実施場面	50分×(1or2)コマ（応相談） 授業・学校行事・学年行事
プログラムのねらい	
一人ひとりが経済的に自立し、より良い暮らしを送るために、生活設計に合わせて金融商品を適切に利用・選択できる知識・判断力を身に付けること	
プログラムの内容	
1. ライフプランと資産形成（通常90分程度） ①ライフプランと家計管理 ②資産形成とは？ ・金融商品にはどんなものがあるか？（預貯金・株式・債権・投資信託） ・金融商品の魅力とリスク ③安定的な資産形成のポイント「長期・積み立て・分散」 ④NISA制度とは？ ⑤投資をするにあたって心得てほしいこと ※ライフプランと資産形成につきましては、まずは2024年に設立された金融経済教育推進機構（J-FLEC）をご案内させていただいておりますので、ご了承ください。 2. 金融トラブル（通常60分程度） ①詐欺的な投資勧誘の事例と被害に遭わないために注意すること ②キャッシュレス決済トラブルの事例と被害に遭わないために注意すること その他にも、「電子マネーの仕組み」や「暗号資産の仕組み」などのテーマも対応可能です。 ※プログラムは、ご要望に応じて組み合わせ可能です。	
学校側へご提供いただけるもの	
・講師の派遣（関東財務局職員） ・学習資料一式	
学校側に整えてもらいたい設備・環境	
・会場の提供、パソコン、プロジェクター、スクリーン等（必須ではないので応相談） ・オンラインでの講座等についても御相談に応じます。	
学校側への依頼事項	
・講師の日程調整、事前打合せ、講義資料の作成等が必要なため、原則、開催希望日の2か月前までにお申し込みください。	
企業のWIN	

・金融リテラシーの向上を通じて、国民一人一人が、経済的に自立し、より良い暮らしを送っていくことを可能とすること。

学校のW I N

- ・生徒の金融リテラシー向上
- ・学習指導要領改訂に対応した金融経済教育の実施
- ・国の機関という公平・中立的な立場からの説明
- ・財務局は金融機関を監督する立場にあることから、実際に当局に寄せられた相談等に基づいた金融トラブルの事例紹介・注意喚起が可能

学校負担費用

なし

連絡先

部署名 財務省関東財務局理財部金融総括課

担当者 金融リテラシー担当 WEB <https://lfb.mof.go.jp/kantou/rizai/pagekthp032000505.html>

電 話 0 4 8 - 6 0 0 - 1 2 5 9 e-mail kanzai-literacy@kt.lfb-mof.go.jp